

平成25年度三者協議に登録した課題の予算反映状況

昨年8月に実施した「国、北海道及び夕張市の三者協議」の実施にあたっては、財政再生計画推進に当たっての懸案事項や市議会などから寄せられた意見、要望を参考とするとともに、コンパクトシティ構想の実現といった将来のまちづくりや市民生活の安全・安心を守る観点にも配慮しながら、70項目の課題を内部決定しました。協議に付した課題の解決にあたっては、その緊急性・必要性を十分勘案し、平成25年度の補正予算で予算措置したほか、平成26年度当初予算においても、財源の確保に努めながら、29課題について予算に反映することができました。

1 短期的課題

課題数	実施時期	予算反映済	反映率
45	H25.9補正	4	8.9
	H25.12補正	1	2.2
	H26当初	27	60.0 %

2 中長期的課題

課題数	実施時期	予算反映済	反映率
25	H26当初	2	8.0

3 課題全体

課題数	実施時期	予算反映済	反映率
70	H26当初	29	41.4

※ 1課題に複数項目がまとめられている場合は、1項目の予算反映がなされていれば「反映済」として整理

平成25年度国、北海道及び夕張市の三者協議に付した課題に係る予算反映状況

No	項目	短・中 長期の 別	項目	予算における反映状況		事業内容	予算額
					反映時期		
1	一般	短	生活館等の維持管理	○	H26当初	【生活館】 地域コミュニティの維持の観点から、 集会所の適切な管理を目的とし て、電気・水道の基本料を補助するも の。	881
					H26当初	【千代田コミュニティセンター】 同上	79
					H26当初	【南部コミュニティセンター】 同上	119
					H26当初	【農業研修センター】 同上 ※注 三者協議後において、国・道と の調整により、同じ性質の施設として 予算計上したもの。	107
					H26当初	【市営住宅及び道営住宅集会所】 同上 ※注 三者協議後において、国・道と の調整により、同じ性質の施設として 予算計上したもの。	614
2	一般	短	市立診療所の施設の老朽化について	○	H25.9補正	①ボイラーの暖房用蒸気自動調節弁 の故障 ②ボイラーの排気を利用した給水加 熱器のケースの腐食 ③外来棟及びX線撮影装置に電気を 引いている木製電柱の老朽化 以上の施設について、早急に修繕を 行うため、その財源を一般会計から繰 出すもの。	4,381
3	一般	短	ゆうばり小学校副読本の作成(部分改正)	○	H26当初	小学校3・4年生の社会科授業で使用 する副読本について、改定から10年 を経過し、地域状況が大きく変化して いることから、改定を行うもの。	1,458
4	一般	短	葬斎苑火葬炉整備	○	H26当初	煉瓦の剥離が進行している火葬炉に ついて補修を行うもの。	3,024
5	一般	短	汚泥再生処理センター(し尿処理場新施設) 建設に係る財源確保	○	H26当初	汚泥再生処理センター建設に係る事 業費及び財源について、再生計画策 定時と変動が見込まれるもの。	943,005
6	一般	短	小学校におけるICT教育について	○	H26当初	ゆうばり小学校の教育環境の整備及 び学力向上を目的として、電子黒板 等の機材を導入するもの。	844
7	一般	短	小学校及び中学校用教科用図書採択に係 る経費	○	H26当初	市ではこれまで単独で教科用図書の 採択を行っていたが、統合により教諭 の数が激減し、単独での採択が困難 な状況であることから、北海道第5採 択地区に加盟するため、負担金を措 置するもの。	94
8	一般	短	消防通信指令台整備	○	H26当初	119番通報受信時における迅速な出 動体制を確保するため、消防通信指 令台を整備するもの。	62,619

平成25年度国、北海道及び夕張市の三者協議に付した課題に係る予算反映状況

No	項目	短・中・長期の別	項目	予算における反映状況		事業内容	予算額
					反映時期		
9	一般	短	救急救命士の養成について	○	H26当初	救急体制の確保のための救急救命士の養成経費(1名分)	3,295
10	一般	短	ゆうぱり小・夕張中の全教職員のパソコンの更新について	○	H26当初	WindowsXPのセキュリティサポートがH26年4月に終了するため、更新するもの。	6,430
11	一般	短	進発の像修復	○	H26当初	市指定文化財である進発の像について経年劣化が進んでいるため、修繕を実施するもの。	48
12	一般	短	農業振興施策	○	H26当初	【特産夕張メロン生産拡大対策利子補給】 市の基幹産業である農業のなかでも基幹品目で、全国的ブランドである夕張メロンの生産拡大に取り組む生産者の負担軽減に資するため、JA夕張市における補助残融資に対する利子助成を行うもの。	123
					H26当初	【多面的機能支払交付金負担金】 (農地・水保全管理支払交付金から名称変更) 地域住民による作業道や水路の補修などの共同活動に要する経費の市負担分及び事業推進指導事務に要する経費	2,788
					H26当初	【経営体育成支援】 農業機械や施設の導入などを支援するため、経営体が農協等からの融資を受けて農業機械等を導入する場合の融資残に対し、事業費の3/10を上限として補助金を交付するもの。	3,000
13	一般	短	市有林の造林計画(歳出)	○	H26当初	将来的な森林の環境保全を目的として、市有林の間伐・販売等を行うもの。【歳出額】	7,200
14	一般	短	日吉2号井分岐点から老健施設間の埋設管のメンテナンスについて	○	H26当初	夕鹿の湯から隣接する老人保健施設への温泉の安定供給のため、配管のメンテナンスを行うもの。	562
15	一般	短	消費生活相談業務	○	H26当初	現在相談業務を依頼している2名が高齢であるため、新たに委託を実施するもの。	354
16	一般	短	水土里情報システムの更新	○	H26当初	水土里情報システムの更新に伴うライセンス料を負担するもの。	242
17	一般	短	じん芥収集車両の購入	○	H26当初	現在2社に分割委託しているごみ収集業務のうち、1社が所有する収集車両が老朽化が著しいため、更新するもの。	8,411

平成25年度国、北海道及び夕張市の三者協議に付した課題に係る予算反映状況

No	項目	短・中 長 の 別	項目	予算における反映状況		事業内容	予算額
					反映時期		
18	一般	短	ズリ山管理	○	H25.9補正	【高松ズリ山】 池の排水、ズリ山を安定勾配にするための調査費、融雪対策として土のうの設置・ズリ山土砂移動による安定化・仮排水設備などの予防対策	35,752
					H26当初	【小砂金の沢ズリ山】 沼ノ沢小砂金の沢ズリ山の管理のため、法面部排水路補修工事を実施するもの。	1,156
19	法律事項	短	消防救急無線デジタル化整備	○	H26当初	現在使用しているアナログ消防救急無線周波数の使用期限がH28年5月までとなり、デジタル方式の消防救急無線への全面更新に要する経費。	370,913
20	法律事項	短	産業医及び衛生管理者の委嘱	○	H26当初	労働安全衛生法の主旨に基づき、産業医を雇用するもの。	360
21	法律事項	短	法改正によるシステムの改修(マイナンバー法の施行)	○	H26当初	総合行政システム番号制度(マイナンバー)に対応するため、住民情報システム及び住基ネットなどの改修を行うもの。	11,988
22	歳入確保項目	短	ふるさと納税の啓発	○	H26当初	近年横ばいで推移している寄付金について、新規の寄付者を獲得するために、ギフト制度の導入、チラシの作成及び北海道倶楽部への会費負担を行う。	662
23	歳入確保項目	短	市有林の造林計画(歳入)	○	H26当初	将来的な森林の環境保全を目的として、市有林の間伐・販売等を行うもの。【歳入額】	6,470
24	前回解決済み	短	橋梁の点検・補修・架替	○	H26当初	市の長寿命化計画に基づき、H26においては、優先度の高い5橋の設計委託及び2橋の補修工事を行うもの。	65,700
25	前回解決済み	短	夕張市耐震改修計画に基づく耐震改修等について	○	H25.9補正	【本庁舎】 「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の主旨に基づき、耐震診断を行うもの。	8,000
					H26当初	【合宿の里ひまわり】 同上	11,588
					H26当初	【ユー・パロ幼稚園】 同上	2,891

平成25年度国、北海道及び夕張市の三者協議に付した課題に係る予算反映状況

No.	項目	短・中・長	項目	予算における反映状況		事業内容	予算額
					反映時期		
26	前回解決済み	短	不用公共施設除却(市有財産の解体及び管理について)	○	H25.9補正	【旧上出薬局ほか1施設】 老朽化が著しく、市民生活に影響を及ぼす恐れのある施設の除却	4,469
					H25.12補正	【旧石川コレクションほか11施設】 同上	57,152
					H26当初	【旧美術館】 同上	42,212

27	個別協議事項	短	定年退職者の再任用	○	H26当初	総務省公務員課通知に伴う措置として、再任用制度に基づく雇用を行うもの。	9,535
28	個別協議事項	短	行政執行体制の確保(派遣職員)	○	H26当初	現在他団体から派遣を受けている職員について、将来的に派遣が終了となった場合、行政執行体制を維持することが困難と考えられることから、定数の増を図るとともに、新規職員を採用するもの。(H26年度2名)	8,686
29	個別協議事項	中長	議会活動経費について	○	H26当初	【議員活動旅費】 各議員において調査活動のための必要経費は自己負担で対応しているため、各議員が調査・研修活動を行うとともに、議員会議において情報交換等を行い実りある議会運営とするため、議長が認める旅費(道議会視察等)について必要な経費を計上。 【全道議長改定期総会及び道央支部協議会会議負担金】 これまで会議負担金については自己負担で対応していたが、他議会との情報交換など実りある議会運営を行うために重要な会議であり、必要な負担金を計上。	131
30	個別協議事項	中長	職員給与の改善	○	H26当初	職員の待遇(給与等)に不満を持つ職員の早期退職が相次ぎ、行政執行体制を維持することに苦慮している状況などを鑑み、期末勤勉手当の基礎額を減額後より本則に置き換え、一定程度の待遇改善を図るもの。	30,285

予算に反映した事業の合計	30
うちH26当初反映分	29
予算反映率(70項目のうち)	42.9
うちH26当初反映分	41.4

上 記 額	1,717,628
-------	-----------